

令和4年度全国学力・学習状況調査結果(概況)

1 実施学年・調査内容

- ◇ 実施学年 市立の全小学校(128校)・関係特別支援学校(1校) 第6学年
市立の全中学校(62校)・関係特別支援学校(2校) 第3学年
- ◇ 調査内容 ① 教科に関する調査(国語、算数・数学、理科)
② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

2 調査集計者数 児童数 7,105人 生徒数 6,737人

3 調 査 日 令和4年4月19日(火)

主な結果

令和4年度	小学校 国語		小学校 算数		小学校 理科	
	正答数	割合	正答数	割合	正答数	割合
本市平均	8.9 / 14 問	97%	9.8 / 16 問	97%	10.4 / 17 問	97%
全国平均	9.2 / 14 問		10.1 / 16 問		10.8 / 17 問	

令和4年度	中学校 国語		中学校 数学		中学校 理科	
	正答数	割合	正答数	割合	正答数	割合
本市平均	9.3 / 14 問	96%	6.6 / 14 問	92%	9.8 / 21 問	95%
全国平均	9.7 / 14 問		7.2 / 14 問		10.4 / 21 問	

「割合」・・・全国平均正答率に対する本市の平均正答率の割合

【結果1(小学校)】

- 思考・判断・表現の正答率に改善が見られる。
(算数「思考・判断・表現」問題 R3全国比-1.8ポイント → R4全国比-0.4ポイントに改善 など)
- 知識・技能の問題に課題が見られる。
(国語「知識・技能」問題 全国比-2.7ポイント、理科「知識・技能」問題 全国比-2.5ポイント など)

【結果2(中学校)】

- 思考・判断・表現の正答率が一部全国平均と同程度だが、全体的には課題が見られる。
(国語「自分の考えが伝わる文章になるように根拠を明確にして書く問題」 全国平均と同じ)
- 知識・技能の問題に課題が見られる。
(数学「簡単な連立方程式を解く問題」 全国比-8.5ポイント など)

【結果3(児童生徒質問紙)】

- 「学校に行くのは楽しいと思いますか」が、小・中ともに前年度よりも上昇している。
(小学校前年度比+4.3ポイント、中学校前年度比+1.5ポイント)
- 「自分には、よいところがあると思いますか」が、小・中ともに前年度よりも上昇している。
(小学校前年度比+0.2ポイント、中学校前年度比+2.5ポイント)
- 全く読書をしない児童生徒(不読率)が、小・中ともに前年度に引き続き全国を下回っている。
(不読率 小学校全国比-4.9ポイント、中学校全国比-10.5ポイント)
- 「授業時間以外に、1日どれくらい勉強しますか」が、小・中ともに全国を下回っている。
(「1時間以上」小学校全国比-6.2ポイント、中学校全国比-8.1ポイント)
- 「昨年度までの授業でICT機器をどの程度使用しましたか」が、小・中ともに全国を下回っている。
(「週1回以上」小学校全国比-8.8ポイント、中学校全国比-10.5ポイント)

【考察及び今後の方向性】

- コロナ禍においても、各学校が創意工夫して授業や行事等を実施した成果が表れている。
 - ・ 授業改善や心の育ち等について、学校として組織的な取組の推進
 - ・ 「わかる授業」づくり5つのポイントの質の向上、及びICTの活用推進
 - ・ ウィズコロナにおける学校行事の精選と工夫の推進
- 「知識及び技能」の定着に課題が見られる。
 - ・ ICT機器(ドリルアプリ)の積極的な活用、及び本市研究委嘱校の実践事例の研究と発信
- 「身近に本、気軽に読書」のもと、読書活動の推進に取り組んできた成果が表れている。
 - ・ 学校図書館の学習センター・情報センターとしての機能の充実、及び公共図書館との連携の推進

学力調査結果(経年推移) ※各教科

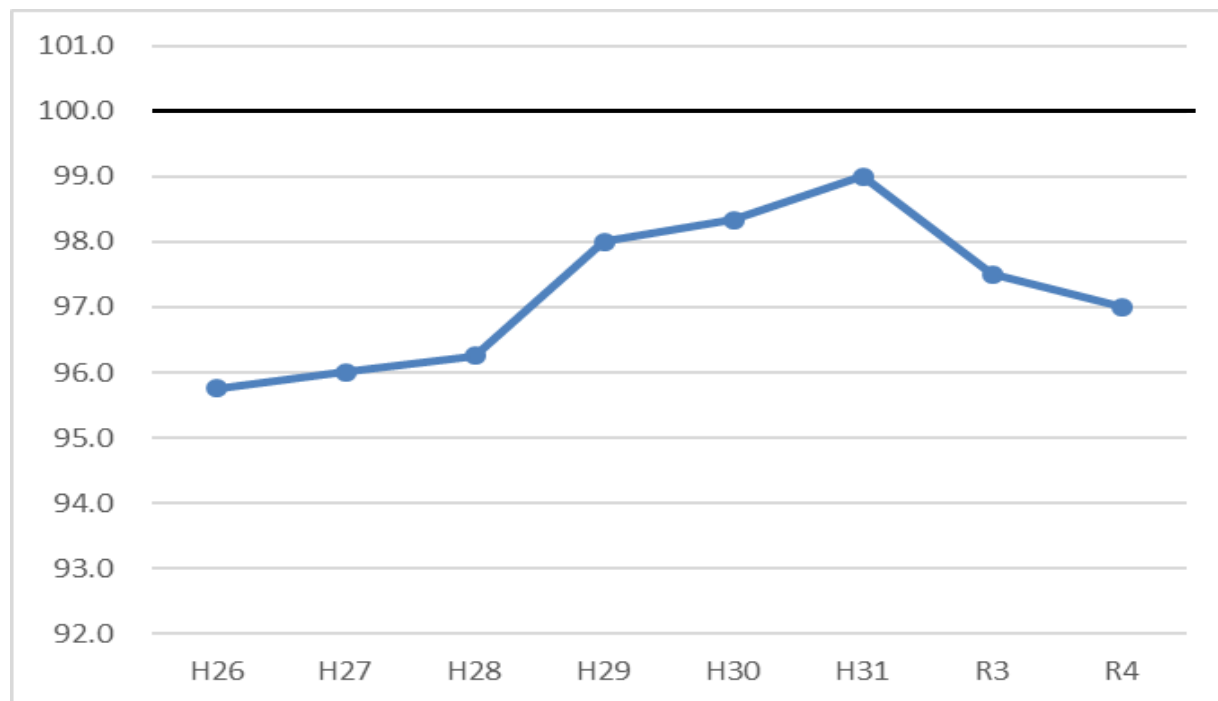
■ 各教科における本市と全国の平均正答率及び本市の全国平均正答率に対する割合(平成26年度～令和4年度)

小学校		国語A	国語B	算数A	算数B	理科	合計	中学校		国語A	国語B	数学A	数学B	理科	英語	合計
H26年度	本市	69	53	76	55		253	H26年度	本市	77	48	62	54			242
	全国	73	56	78	58		265		全国	79	51	67	60			258
	対全国比	95%	95%	98%	95%		96%		対全国比	97%	93%	93%	91%			94%
H27年度	本市	67	62	73	44	57	303	H27年度	本市	74	63	62	38	50		287
	全国	70	65	75	45	61	316		全国	76	66	64	42	53		301
	対全国比	96%	95%	98%	97%	95%	96%		対全国比	97%	96%	96%	91%	94%		95%
H28年度	本市	70	56	76	45		246	H28年度	本市	74	64	59	41			237
	全国	73	58	78	47		256		全国	76	67	62	44			248
	対全国比	96%	96%	98%	95%		96%		対全国比	97%	96%	95%	93%			96%
H29年度	本市	74	57	77	44		252	H29年度	本市	77	70	62	45			254
	全国	75	58	79	46		257		全国	77	72	65	48			262
	対全国比	98%	99%	98%	97%		98%		対全国比	99%	98%	95%	94%			97%
H30年度	本市	71	54	61	50	60	296	H30年度	本市	75	60	63	44	64		306
	全国	71	55	64	52	60	301		全国	76	61	66	47	66		316
	対全国比	101%	99%	96%	96%	99%	98%		対全国比	99%	99%	95%	93%	97%		97%
H31年度	本市	65		64			129	H31年度	本市	69		56			51	176
	全国	64		67			131		全国	73		60			56	189
	対全国比	102%		96%			98%		対全国比	95%		93%			91%	93%
R3年度	本市	63		69			132	R3年度	本市	63		55				118
	全国	65		70			135		全国	65		57				122
	対全国比	97%		98%			98%		対全国比	97%		96%				97%
R4年度	本市	64		61		61	186	R4年度	本市	66		47		47		160
	全国	66		63		63	192		全国	69		51		49		169
	対全国比	97%		97%		97%	97%		対全国比	96%		92%		95%		94%

※ 正答率と対全国比は詳細な数値で計算をしているが、表記は小数第一位を四捨五入し整数値にしている。
※ H24年度は、抽出調査及び希望調査利用方式で実施された。本市では全小・中学校・関係特別支援学校で実施。
※ H31年度より従来のA問題(知識・技能等)とB問題(活用等)という区分を見直し、知識・活用を一体的に問う調査問題としている。
※ R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大のため、未実施。

■ 全国平均正答率に対する割合(H26年度～R4年度)

小学校(国語、算数、理科(H30、R4のみ) 合算)



中学校(国語、数学、理科(H30、R4のみ)、英語(H31のみ) 合算)

